

まえがし 市議会だより

— 主な内容 —

- 3月臨時会の概要…………… P.2
- 可決した主な議案…………… P.2
- 会派別の質問事項…………… P.3
- 代表質問…………… P.4
- 総括質問…………… P.5～8

表紙 官民連携のまちづくり 馬場川通り

民間寄付をはじめとした市民の力で馬場川通りが整備され、新しく生まれ変わりました。



前橋市議会ホームページ

<https://www.city.maebashi.gunma.jp/gikai/index.html>

各会計の暫定予算を可決

小川市長就任後、初めての議会が三月十四日から二十七日まで開かれました。令和六年度各会計暫定予算など市長提出議案五十一件などを審議しました。その概要を紹介します。

○第1日（3月14日）

阿部議長の宣告により三月臨時会を開会し、議席の指定、議席の変更、会期の決定、会議録署名議員を指名しました。

次に、小川市長から「これまで前橋市を支えてこられました方々の功績をしっかりと受け継ぎながら、これからの四年間、公約の実現に向けて全身全霊で職務を務めさせていただく所存です。」などの所信表明がありました。

続いて、令和六年度一般会計



提案理由を説明する小川市長

暫定予算など市長提出議案四十四件を上程し、所管の各部長から提案理由の説明がありました。

次に、正副議長の選挙、常任委員の所属変更、議会運営委員の選任などを行いました。

○第2日（3月18日）

ICT利便性向上調査特別委員の選任の後、各会派を代表して六人の議員が所信表明などに対する代表質問を行い、市長がこれに答えました。（代表質問要旨は4ページに掲載）

○第3日（3月19日）

上程中の議案などに対し、十四人の議員が総括質問を行い、市長や所管部長などがこれに答えました。（総括質問要旨は5ページから8ページに掲載）

次に上程中の議案四十四件について、委員会付託を省略し、日本共産党市議団から競輪特別会計暫定予算など十一議案に対する反対討論の後、採決を行い、全て原案のとおり可決しました。

○第4日（3月27日）

初めに、①副市長に細谷精一さんを選任②監査委員に関哲哉さん、金井清一議員、鈴木俊司議員を選任③教育委員会の委員に畠山正文さんを任命④人権擁護委員の候補者に金井修一郎さん、柳井亨夫さんを推薦したいとする七件の市長提出追加議案について、採決を行い、いずれも同意しました。

次に、閉会中の継続調査事件について、各委員会で調査終了まで継続調査することを決め、三月臨時会は閉会しました。

可決した主な議案

三月臨時会で可決した市長提出議案五十一件のうち、主な議案は次のとおりです。

令和六年度各会計暫定予算（全十二会計）▽令和五年度各会計補正予算（全十会計）▽女性自立支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定▽無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例

等の改正▽指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の改正▽指定障害福祉サービス等の事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の改正▽児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正▽建築基準法関係手数料条例の改正▽建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の改正▽空家等対策の推進及び空家等の活用の促進に関する条例の改正▽水道事業等の設置等に関する条例及び前橋市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の改正▽水道事業給水条例の改正▽手数料条例の改正▽包括外部監査契約の締結▽物品の購入（道路清掃車）▽物品の購入（令和六年度小学校教師用指導書）▽財産の譲与及び無償貸付け（旧中央小学校校舎等）▽財産の無償貸付けの議決事項の変更（ローズタウンF地区北の一部）▽公の施設の指定管理者の指定（ローズタウンサッカー場）▽公の施設の指定管理者の指定（前橋駅北口一時預かり施設）▽土地の買入れ（駒寄スマートIC産業団地用地）▽市道の認定▽市道の廃止▽介護保険条例の改正など

正副議長決まる



笠原 久議長



新井美加副議長

議長選挙、

副議長選挙

の結果、第
八十七代議
長に笠原久
議員、副議長
に新井美加
議員を選出
しました。

また各委
員会の構成
は左記のと
おりです。

(○委員長 ○副委員長)

総務常任委員会

○窪田出、○市村均光、吉田直弘、林倫史、角田修一、藤江彰、林幸一、浅井雅彦、中里武、鈴木俊司

教育福祉常任委員会

○小淵一明、○佐藤祥平、岡正己、入澤繭子、新井美咲子、須賀博史、三森和也、小林久子、金井清一

市民経済常任委員会

○堤波志芽、○大澤智之、岡田修一、近藤好枝、近藤登、高橋照代、富田公隆、新井美加、阿部忠幸

建設水道常任委員会

○小岩井僚太、○山田秀明、小

川栄治、宮崎裕紀子、中林章、長谷川薫、石塚武、小曾根英明、横山勝彦

議会運営委員会

○林幸一、○藤江彰、岡田修一、堤波志芽、角田修一、長谷川薫、中里武、小曾根英明、横山勝彦

ICT利便性向上調査特別委員会

○鈴木俊司、○窪田出、小岩井僚太、堤波志芽、藤江彰、浅井雅彦、三森和也、小林久子、石塚武

会派別の質問事項

前橋令明

①市長の市政運営
②所信表明と基本姿勢③財政状況④職員能力の発揮⑤災害への備え⑥農林業政策⑦子供に関する政策⑧暮らしに関する政策⑨経済に関する政策⑩観光に関する政策⑪市民参加に関する政策⑫学校給食費の無償化⑬マイタク⑭福祉

前橋高志会

①市政運営に対する基本姿勢②令和六年度暫定予算③令和五年度補正予算④学校給食⑤共同調理場⑥経済対策
□**公明党市議団** ①市政運営に対する理念②五つの基本政策③施策、事業の継続④校舎等大規模改修工事⑤江田天川大島線⑥

予防接種事業

日本共産党市議団

①市長の政治姿勢②市長選挙公約と重点課題③第九期介護保険事業計画と介護保険料④がん検診⑤旧中央小学校跡地活用事業⑥こども誰でも通園制度(仮称)の問題点

市民フォーラム

①市長の政治姿勢②所信表明に関し理念③所信表明に関し市の将来展望における五つの基本政策④高齢化社会⑤前橋版電子地域通貨めぶくPay⑥道路清掃車の購入

かがやき

①市長の政治姿勢と市政への思い②少子高齢化社会への対応③学校教育と生涯学習④健康医療都市⑤人にやさしい、安心安全な地域社会⑥地域づくりと自治会内の地縁組織⑦スマートシティとデジタル田園都市⑧地域経済と市民生活⑨赤城山の自然と観光⑩環境政策及び清掃行政⑪アーツ前橋、前橋文学館と芸術文化のまちづくり⑫コンパクトシティと公共交通⑬前橋工科大学及び市内の大学⑭人事と新年度予算編成⑮国、群馬県、市町村との連携⑯市長の政治姿勢と市政運営⑰前橋テール⑱旧中央小跡地⑲群馬総社駅西口⑳歴史まちづくり計画㉑北口一時預かり施設

なないろ

①こども基本条例

②学校給食③人権、共生社会

□**赤利根** ①市長の市政運営

□**七星** ①市長所信表明

□**わくわく前橋** ①消防団運営事業

□**まえばし維新の会** ①市長の政治姿勢

定例会のお知らせ

本年は令和六年度の暫定予算などを審議するため三月臨時会を開催したことにより、第一回定例会と第二回定例会の開催時期が例年と異なります。

第1回定例会(5月)

第一回定例会は五月八日(水)から三十日(木)までの二十三日間を会期とする予定です。

代表質問は十五日(水)、総括質問は十七日(金)、二十日(月)の二日間、各常任委員会の予算審査は二十二日(水)から二十四日(金)まで、二十七日(月)の四日間の予定です。

第2回定例会(7月)

第二回定例会は七月二日(火)から十九日(金)までの十八日間を会期とする予定です。

総括質問は九日(火)から十一日(木)までの三日間の予定です。

会議の様子は、インターネット中継でもご覧いただけます。

代表質問



前橋令明
横山 勝彦



これからの市政運営

〈問〉市長選挙で小川市長を応援した人は野党系と与党系の交じり合う構図になったと感じています。私たちの会派は、是非々の立場で対応したいと思いません。行政と議会は車の両輪で、お互いが尊重し合い、ときには命がけの議論を行っていく姿勢で対応していきますが、これからの市政運営について伺います。

〈答〉地方自治の二元代表制の中では与野党関係は存在せず、本当に市民のためになる政策に取り組むことが求められると思います。前橋をよくしたいという同じ目標に向かって、議会の皆さんと市民のためになる政策を一緒に作りたいと思います。



前橋高志会
小曾根 英明



マイナンバーカードの有効活用

〈問〉マイナンバーカードは、行政手続きの効率向上や市民の利便性向上に寄与する重要なツールとなりえるのか不透明な状況に感じます。今後、市民がよりスムーズに行政サービスを利用できるように、どのようにマ

インナンバーカードを有効活用していくのか見解を伺います。

〈答〉マイナンバーカードを取得している人の利便性向上と、未取得者へのサービス提供のどちらも大切な要素だと考えています。市民生活に大きく関係するような制度変更についても注意しながら、市民生活がより便利に快適になるための手段として活用したいと思っています。



公明党市議員
中里 武



市民の声の把握

〈問〉市長が考える市民の声の把握、そして、みんながつながる仕組みづくりはどう取り組んでいくのか、市民へのアプローチ、市民参加の政治について、見解を伺います。

〈答〉市民の声を聞くには、アンケート、ワークショップ、いろいろな方法がありますが、公約として掲げているタウンミーティングは、令和六年度上半期から積極的に開催したいと思っています。集まった声をそこに参加していない人にも共有する仕組みづくりが重要であるため、声を聞いて、それをみんなに伝えていく発信についても力を入れていきたいと思っています。



日本共産党市議員
長谷川 薫



学校給食費の無償化

〈問〉市長の学校給食費の無償化の公約は、すぐ実施となっております。不要不急の事業を見直し、不足分は財政調整基金から一定額を取り崩して、新年度から直ちに完全実施するべきと考えますが、見解を伺います。

〈答〉長く続く施策になるので、一時期無償化にできても、続かなければ意味がないと思っています。財政調整基金を切り崩したとしても、それはずっと使える予算ではないので、事業の見直しをする中で、どこを見直して、どうやって給食費の予算を確保していくのか、しっかりと計画を立てていきたいと思っています。



市民フォーラム
三森 和也



持続可能な未来

〈問〉市長の所信表明の持続可能な未来に関し、①子育て支援優先の施策展開と高齢者福祉などのバランス感②こども基本条例制定に向けたスケジュール感について見解を伺います。

〈答〉①いずれも重要な施策で

あり、生きづらさを感じている全ての人に支援の手を差し伸べていけるようにしたいと思いますが、子育て支援は、さまざまな危機的な要因がある中で迅速に取り組む必要があります。まずは喫緊の課題として、最優先に取り組んでいきたいと思

います②令和六年度中には検討を始め、一年ほどかけて、しっかりと制定していきたいと思っています。



かがやき
岡田 修一



群大病院と小児医療センター

〈問〉県の小児医療センターの移設は前橋に決まりましたが、群大病院の建て替えは設置場所の問題があります。本市としては県や大学との協力、連携を強化して、用地確保など両施設の建設に協力すべきと思いますが、見解を伺います。

〈答〉小児医療センターが群大病院の隣に移転するという県の方針が出ましたが、こうした群大病院を取り巻く状況を注視しながら県や関係機関と連携して今後の対応を検討していきます。小児医療センターが前橋に来ることについては、医療環境の充実が格段に図られ、うれしいことだと思っています。

総括質問

※行数は発言時間に比例しています



前橋 幸一
林 幸一



給食無償化での市事業見直し

〈問〉市長の所信表明において、学校給食の無償化を段階的に進めるとされていますが、今の歳入で賄うことは難しいのではなからず、心配しています。この大型事業を行うため、事業の見直しやスクラップを考えているのか、市長の見解を伺います。

〈答〉学校給食の無償化の実施に当たっては多額の財源が必要になることから、令和六年度においてゼロベースで事業の総点検を実施したいと考えています。事業の総点検、見直しに当たっては、市議会の皆さんの理解と協力が必要だと思っていますので、オール前橋として取り組んでいきたいと考えています。

大規模災害時のトイレ整備

〈問〉令和六年能登半島地震の発生から二か月以上が経過して



災害対策用のマンホールトイレ

いますが、今もライフラインの途絶が続いている地区があります。特にトイレが使えない状況になるとみんなが困ってしまいます。能登半島地震を教訓として、本市の大規模災害時のトイレ環境の整備状況を伺います。

〈答〉水が無くても使える簡易トイレを常時備蓄しているほか、仮設トイレのレンタルに関する災害協定なども締結しています。また、一部の小学校や公園などでマンホールトイレ整備を進めています。能登半島地震の発生に伴い、本市からは延べ百六十名を超える職員を被災地に派遣しましたが、そこで得られた教訓を踏まえ、引き続き防災、減災対策の推進に努めていきます。



前橋 幸一
小淵 一明



学校給食の完全無償化

〈問〉小川市長の所信表明では、学校給食の完全無償化を執行するとの力強い決意が伝わってきましたが、思い切った他の事業を中止にするなどしないと非常に厳しいのではないかと考えています。市内に六か所ある共同調理場は、いずれも老朽化が進み、現在西部共同調理場が延命工事中とのことで、今後共同調

理場の老朽化などの対応に五年間で約四十四億円と膨大な費用が見込まれています。今後完全無償化の経費が経常的にかかることになると思いますが、教育委員会として完全無償化をどのように進めるのか伺います。

〈答〉給食費の完全無償化に向けては、財源の確保が一番の課題であると考えています。教育委員会としては、今後段階的な実施に向けて、実施方法による課題や影響などを整理して、市長をはじめ関係部署と相談しながら無償化を進めていきたいと考えています。



前橋 幸一
堤 波志芽



出生率向上のための支援

〈問〉本市の令和四年度の出生率は六・二％、合計特殊出生率は一・四％であり、平成三十年の七・一％、一・四六％から低下してきています。妊娠から子育ての早い時期での支援が出生率向上に効果があると考えますが、その時期の母子への支援の現状を伺います。

〈答〉妊娠を望む人への支援として、不妊治療費助成事業を実施しています。また、妊娠期から子育てまで一貫して家庭に寄

り添い、さまざまなニーズに即した支援につなぐ伴走型相談支援と経済的支援を一体として実施しています。更に、産後鬱などへの対応として医療機関と連携し、そこで確認されたハイリスクの人には産後ケア事業などによる支援を行っています。

見守り支援の導入要件拡充

〈問〉現在、高齢者の見守り支援として緊急通報システムのサービスを導入しています。本市では対象者を市民税非課税世帯であることを要件としています。対象要件の拡充などについて、当局の見解を伺います。

〈答〉本市では低所得者で導入が難しい世帯を対象としています。平成三十年からそれまでの対象要件の見直しの拡充により、利用者は増加傾向です。今後の推移を見ていきたいと考えていますが、対象要件の更なる拡充などは財政状況を勘案しながら、サービス利用料の利用者一部負担なども含めて検討していきたいと考えています。



前橋 高志会
窪田 出



生活保護制度の広報

〈問〉市長の公約に、生活に困窮している人たちが生活保護を

利用しやすいように積極的な広報を行いますと記載がありました。制度の周知を図ることは、法制度の趣旨に沿うもつともなことです。いたずらに生活保護費がもらえるという誤解や、制度趣旨の根本である自立の助長に関しても、対象者に伝わる広報が重要と考えます。市長がどのような意図をもって発信しているのか見解を伺います。

〈答〉生活保護制度は健康で文化的な最低限度の生活の保障と併せて、その人が自分自身の力で生活できるように手助けをすることも目的の一つです。また、生活困窮者自立支援法に基づく生活保護に至る前段階の支援も重要と認識しています。生活保護制度の周知は、これらのことを含めながら、市民目線に立った広報が重要と考えますので、市のホームページの見直しなど検討を始めたいと考えています。

前橋市商店街通行量調査

〈問〉令和五年に報告された前橋市商店街通行量調査報告書によると中心市街地十二地点の歩行者、自転車交通量の結果は、十年前に比べて交通量が減少しています。調査結果について、当局の見解を伺います。

〈答〉エリアによっては十年前

を上回る結果の地点もあり、人口減少が進む社会情勢を踏まえると、交通量は回復の兆しが見える結果と前向きに捉えています。街なかの更なる魅力創出に向けた環境整備に、熱量を持って取り組みたいと考えています。



前橋高志会
山田 秀明



オンラインマーケットの活用

〈問〉農産物におけるオンラインマーケットの活用は、農家の販売ルートを確保することで増収が見込めることからサポートが必要と考えます。オンラインマーケット活用の現状を踏まえた今後の取組について伺います。

〈答〉生産者自身による自社農園のホームページの開設や、大手ECサイトを活用する事例が少しずつ増加しており、生産者の新たな販路の一つになるほか、市内外に広くPRすることができ、消費拡大につながると考えます。今後は運営事業者や活用している生産者の状況を見極め、必要な支援を検討していきます。

共同調理場の今後の展開

〈問〉学校給食における共同調理場の民間委託が進む度に、職員から調理技士としての職が奪われるのではないかと心配の



市立小中学校等25,000食を3時間で調理

声ももらいます。合理化、効率化を求めるのも重要ですが、関係課とよく話し合いをしてもらいたいと思います。今後の共同調理場における民間委託の展開に対する考え方を伺います。

〈答〉当面、直営体制を維持していきたいと考えています。今後、運営方針を再検討する際には、定年延長の状況も踏まえ、職員や職員労働組合なども丁寧に協議し、検討していきます。



公明党市議団
新井 美咲子



校舎等大規模改修工事

〈問〉校舎等大規模改修工事について、工期が夏休みに限られるというのは非常にタイトなスケジュールで、これまでは業界の努力で何とか間に合っていたものと考えます。子どもたちが利用する施設なので、正確に、安全に、安心して工事に取り組めるように業者に配慮してもら

いたいと考えますが、工期確保についての見解を伺います。

〈答〉児童生徒の安全と通常の学習活動に影響を与えない環境確保の観点から、学校の夏休み期間を主な工事期間としています。まずはなるべく早い時期に契約を締結し、工事の準備期間をじゅうぶんに確保できるようにと考えています。令和六年度は五月に議会が予定されているので例年より一か月ほど早く契約でき、工事の準備に入れると考えています。次年度以降も改めて検討したいと考えています。

インフルエンザ予防接種支援

〈問〉令和五年度の夏から始まったインフルエンザの感染拡大状況を受けて実施した、受験生へのインフルエンザ予防接種支援はとても柔軟な対応で、市民からの評判もよく、喜んでもらっています。事業の取組実績と令和六年度以降の対応について伺います。

〈答〉中学三年生及び高校三年生相当である対象者五千九百一人のうち千五百九十九人の申請を受け付け、対象の約二七％の人に制度を利用していただきました。令和六年度については、インフルエンザの感染状況を鑑み、同様の感染状況のときには同様

の支援が速やかに実施できるよう検討していきたいと思えます。



日本共産党市議員
近藤好枝



介護保険料引き下げを

〈問〉介護保険制度の枠内で当局が努力して保険料を設定していますが、保険料を払いたくても払えない多くの高齢者が出現します。介護保険制度の中で保険料の引き下げの財源を捻出することが困難であれば、一般会計からの繰り入れも検討して保険料を引き下げて、せめて引き上げない決断をすべきと考えますが、見解を伺います。

〈答〉介護保険制度は介護を国民全体で支え合う制度です。介護サービスの提供などに必要な財源について、被保険者間の公平性の確保や健全な介護保険財政の運営の観点から、被保険者の皆さんに応分の負担をしてもらっているため難しいものと考えています。



介護保険料の引き下げを

がん検診無料化の復活

〈問〉二〇二一年度は新型コロナウイルス感染の影響でがん検診の受診率が下がりましたが、その受診率よりも二〇二二年度、二〇二三年度の受診率が下がっていることは大きな問題です。受診率は、本来引き上げなければならぬのに、下がっていること自体が問題で、最大の原因は有料化の導入です。がん検診を受けられない理由を聞く国民調査でも、費用がかかり、経済的に負担だからと答えられています。毎年がん検診を受けて早期発見、早期治療するためにも、がん検診の無料化を復活し、受診率の更なる引き上げをすべきと考えますが、見解を伺います。

〈答〉この事業を継続的に、かつ長期的に実施していくため、受益者負担の考え方及び公平性の観点も取り入れ、一部自己負担を求めたものですので、今後も続けていくとともに、更なる受診率の向上に向けて積極的かつ効果的な受診勧奨を行っていきたく考えています。



市民フォーラム
角田修一



介護保険制度の保険料

〈問〉六十五歳以上が支払う介

護保険料は、介護保険制度が始まった二十三年前の二倍以上となり、二〇二四年度は、月額九千円程度になると推測されています。高齢者人口がピークになる二〇四〇年に向けて、本市の介護保険制度における保険料の想定について伺います。

〈答〉第九期介護保険料の算定では国の方針に沿って、所得段階を多段階化し、高所得者は国標準乗率より高く、低所得者は低くし、基準額を月額六千四百五十円と算定しました。二〇四〇年度の保険料は多段階化を行わない場合、基準額は八千四百九十円程度と見込んでいます。

単身高齢化率の現状

〈問〉単身高齢化率は、単身世帯の高齢者の割合を示す値です。少子高齢化の進行により、ますます単身高齢者の増加が予想されますが本市の現状を伺います。

〈答〉本市の高齢化率は二〇％を超え、独り暮らし高齢者の割合も増加傾向です。単身高齢化率について本市のみの数字はありませんが、令和五年十二月の住民票に基づく高齢者人口集計では、高齢者人口に占める独り暮らし高齢者の割合は約二八％、全世帯に占める割合は約一八％で、五年前のデータとの比較で

は約二から三％、十年前との比較では約五％増加しています。



かがやき
宮崎裕紀子



多選禁止条例の考え方

〈問〉多選禁止条例には憲法違反の疑いがあります。全国で制定しているのは神奈川県だけで、十七年たっても施行されておらず、禁止には法律改正が必要とされます。幾つかの自治体は多選自粛条例を制定してきましたが、全国二十七条例のうち二十条例が廃止または失効となっています。多選禁止条例制定について、市長の考えを伺います。

〈答〉一定の期間で市長が交代し、新たなアイデアなどを反映させることが、継続的な市政の発展につながると考えています。一般的に多選自粛を求める条例を含めて多選禁止と表現していると思えますので、自粛を求める内容になると思っています。

中央小跡地の地元要望対応

〈問〉中央小跡地について、卒業生や地元自治会、地域から避難場所や地域交流の機能を残し、中央小があったあかしの記念碑を設置する要望が寄せられています。校歌であった流れは強しの碑を活用してほしいとの提案

総括質問

※行数は発言時間に比例しています

もありませんが、地元要望への対応について見解を伺います。

〔答〕 優先交渉権者である群馬パース大学の事業提案に、施設の一部開放や石碑の設置が盛り込まれています。校歌の碑の活用も含め、地元要望の対応を群馬パース大学と調整したいと考えています。



なないろ
入澤 蘭子



子ども基本条例の制定

〔問〕 市長の公約には、子ども基本条例の制定が掲げられていますが、制定に向けてどのように進めていく予定なのか伺います。

〔答〕 条例案の検討については、子ども基本法の規定を踏まえ、子どもを含めた幅広い意見聴取を行いながら丁寧に進めたいと考えています。有識者会議での審議、子どもを構成員とした会議の設置やワークショップ開催などが考えられ、庁内には組織横断的な検討会議を設置します。



赤利根
岡 正己



まちなか既存店支援補助金

〔問〕 まちなか既存店支援補助金は、街なかにおけるにぎわい創出のための手段の一つである

と思います。市長の公約には、この補助金を市内全域へ拡充するとあり、本来の目的と合わなくなると考えますが、市長の見解を伺います。

〔答〕 街なか以外の商店の皆さんもしっかりと元気になるように全市に対して補助金の活用ができないか、仕組みを考えたいという意味で掲げた公約です。



七星
中林 章



市長の任期

〔問〕 市長は議会の場で、利権やしがらみが作られることを危惧し、任期を連続三期までと市民に約束してしまいました。そもそも任期は有権者が決めるもので、選ばれた議員及び市長は、愚直に市政刷新を進めていくべきです。改めて、任期の考え方について伺います。

〔答〕 定期的な新陳代謝を促して、前橋市の持続的な発展を促していくためにも、任期は三期十二年が適切と考えています。



わくわく前橋
林 倫史



消防団員の処遇

〔問〕 消防団員の処遇において①階級に応じて支給される年額

報酬と出勤実績に応じて支給される出勤報酬②準中型自動車免許取得費助成について伺います。

〔答〕 ①報酬額は国が示す標準額を上回り、出勤報酬は前年度分を上回った状況で、消防団活動が活発になってきていることがうかがえ、団員のモチベーション向上や活性化につながっていると捉えています②消防団員から好評を得ている状況です。



まえばし維新の会
小川 栄治



タウンミーティング

〔問〕 市長はタウンミーティングを新年度の早い段階から開きたいと述べられていました。タウンミーティングは前市長の時代から開かれていますが、意義や在り方を含めて伺います。

〔答〕 タウンミーティングは、市民とじかに接し、生の声を聞くことができる貴重な機会と考えています。令和六年度も実施する予定で、時期や開催方法、ネーミングなどについて関係部署と調整を進めています。



議 会 日 誌

一月から三月までに開催した主な会議は次のとおりです。()内は開催回数です。

本会議(4)、総務常任委員会(4)、教育福祉常任委員会(4)、市民経済常任委員会(4)、建設水道常任委員会(4)、ICT利便性向上調査特別委員会(2)、議会運営委員会(8)、各派代表者会議(8)

議会広報紙編集委員

◎林幸一 ○藤江彰、岡田修一、堤波志芽、角田修一、長谷川薫、中里武、小曾根英明、横山勝彦、笠原久、新井美加
(◎)委員長 (○)副委員長

3月臨時会傍聴者数

3月14日(木)	初 日	74人
3月18日(月)	代表質問	39人
3月19日(火)	総括質問	36人
3月27日(水)	最 終 日	10人

ご来場ありがとうございました。

本会議の傍聴は、議会庁舎七階の傍聴受付で受け付けます。手話通訳を希望される場合は、傍聴希望日の五日前までに、メールまたはファクスで申込書をお送りください。(申込書はホームページに掲載)